

[1] 次の  に当てはまる数を答えましょう。(式と計算と答え)

$$(1) \left(6.35 - 4\frac{3}{5}\right) \div \boxed{\phantom{00}} \times 2\frac{1}{3} = 1\frac{5}{6}$$

答え

(2)  円の  $\frac{1}{7}$  を<sup>ぽきん</sup>募金し、残りの  $\frac{4}{5}$  で買い物をしたところ、2340円残りました。

答え

(3) A地点からB地点までは3.6kmです。花子さんは毎分240m、太郎さんは毎分400mの速さで進みます。

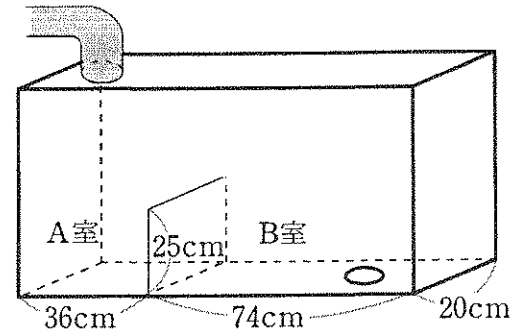
花子さんはA地点を出発し、B地点に着くとすぐにA地点に引き返します。太郎さんは、花子さんが出発した12分後にA地点を出発し、B地点に向かいます。2人はA地点から  km のところで初めて出会います。

答え

(4) 6.8%の食塩水が95gあります。水を10g蒸発させると、 %の食塩水になります。

答え

[2] 図のような直方体の水そうに、高さ25cmの長方形の仕切りがまっすぐに立っています。A室に毎分4Lずつ水を入れ始めました。途中で、B室の底にある穴に栓をし忘れたことに気づき、栓をしたところ、水を入れ始めてから14分後にB室の水の高さが25cmになりました。栓をしたのは水を入れ始めてから何分何秒後ですか。穴からは毎分6dLの水が出ていきます。水そうと仕切りの間にすき間はなく、仕切りの厚さは考えません。(式と計算と答え)



答え 分 秒

[3] たくさんある黒と白の碁石を  
図のように並べていきます。

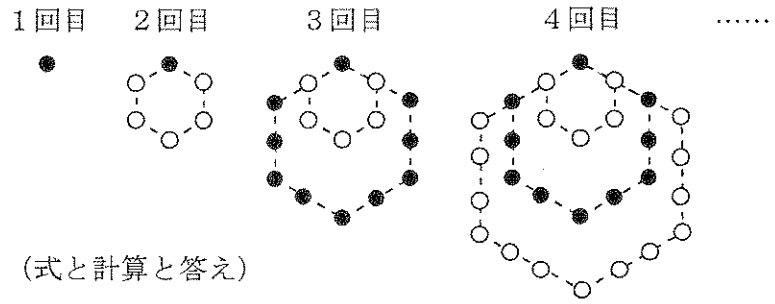
1回目は、黒の碁石を1個置きます。

2回目は白、3回目は黒、4回目は白、……

と、正六角形の形になるように加えていきます。

(1) 3回目までに並べた碁石は全部で15個です。

32回目までに並べた碁石は全部で何個ですか。(式と計算と答え)

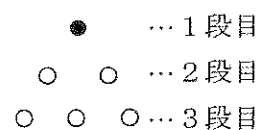


答え 個

(2) 黒の碁石が白の碁石よりも93個多くなるのは、何回目まで並べたときですか。(式と計算と答え)

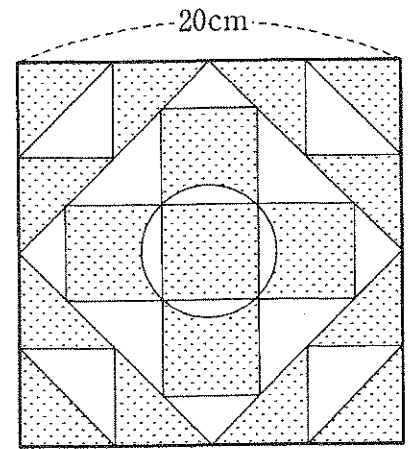
答え 回目

(3) このように並べた碁石を、1段目に1個、2段目に2個、3段目に3個、……と、正三角形の形になるように並べかえます。例えば、2回目までに並べた碁石を並べかえると、右の図のようになります。100回目までに並べた碁石を並べかえると、何段の正三角形ができますか。(式と計算と答え)



答え 段

[4] 右の図は、正方形と直角二等辺三角形と円を組み合わせたものです。  
 かげをつけた部分の面積は何 $\text{cm}^2$ ですか。円周率は3.14です。(式と計算と答え)



答え   $\text{cm}^2$

[5] あるバス停には、A駅行きのバスとB駅行きのバスが来ます。A駅行きは午前7時11分から17分<sup>かんかく</sup>間隔で来ます。  
 B駅行きは午前6時35分から4分、7分、4分、7分、……の間隔で来ます。バスの停車時間は考えません。  
 (1) このバス停に午前11時以降で最初に来るバスは、午前11時何分の何駅行きですか。(式と計算と答え)

答え 午前11時  分  駅行き

(2) このバス停に2種類のバスが初めて同時に来るのは、午前何時何分ですか。(式と計算と答え)

答え 午前  時  分

(3) (2) を1回目とします。6回目にこのバス停に同時にバスが来るのは何時何分ですか。午前、午後も答えましょう。  
 (式と計算と答え)

答え  時  分